

第6号様式（第5の2関係）

議事概要

会議名	令和7年度第2回 奄美警察署協議会
会議日時	令和7年11月27日木曜日午後3時から午後4時45分まで
会議場所	奄美警察署 会議室
出席者	1 警察署協議会 会長以下11人 2 警察署 署長以下10人

（会議の概要）

1 開会

- (1) 会長挨拶
- (2) 署長挨拶、警察署幹部紹介
- (3) 新委員自己紹介

2 署長説明

令和7年10月末の治安情勢・奄美警察署の取組について

3 協議（警察署行政に対する意見・要望について）

【委員】

- (1) ロマンス詐欺やSNS投資詐欺について、奄美においても巨額の被害があり、実際島内でもこのような詐欺があるが、島外から島内の住民へのアプローチが多いのか。
- (2) ロマンス詐欺等の被害金については、被害者に返金されているのか。

【回答】

(1) 投資詐欺とは偽の投資話からLINE等に誘導されて、偽のアプリであたかも儲かっているように誤信させる等してから投資金等をだまし取る手口で、投資に詳しい方が被害に遭うケースが多い。

ロマンス詐欺とはSNS等で知り合った相手に恋愛感情を持たせ、その上で金銭をだまし取る詐欺である。
これらの詐欺は、国内のみならず海外からのアプローチもあるのが特徴である。

(2) これらの詐欺は、全国以外に海外からもアプローチが多い手口で、時折、頭が十の電話番号から着信がある方もいるかと思うが、これは国際電話から架かってくる番号で、カンボジア等の海外の拠点からの掛け子が電話をかけてうそ電話詐欺を実行しているものである。

被害金については回収が難しく、被害者への被害金の返金は困難であるのが現状である。

【委員】

知人が頭が十の電話番号に応答したところ、色々と個人情報を聞かれて、怪しい仕事に勧誘されているようであった。

交番の警察官に相談して対応してもらい、被害に遭うことはなかったが、このようなこと多くあるのか。

【回答】

このようないわゆる「闇バイト」は、「闇バイト」という言葉で勧誘すると警戒されるため、「副業」という誘い文句で募集する。

そのため、応募者は警戒感も薄れ、安易に応募してしまうケースが多くある。

その結果、闇バイトとは知らずに応募し、犯罪収益の移転を行うマネーロンダリング等に手を染めてしまうこともある。

【委員】

空き家が多いので見回って欲しい。

誰もいない空き家で少年等が煙草を吸ったり、飲酒したりしているという話もあるので、そのようなことも踏まえて空き家の見守りをしてほしい。

【回答】

地域課では交番や駐在所の警察官が各世帯を訪問して防犯広報等を行う際に、どの家が空き家かも確認している。

当署は、奄美市の空き家対策協議会に参加し、情報共有しており、それらを踏まえた上で、警戒活動や管内の空き家の把握に努めている。

5 警察署からの諮問～飲酒運転対策

(1) 管内の飲酒運転・飲酒事故の現状・問題点

(2) 当署が行っている対策

(3) 委員からの答申

- ア 毎月行政から発行される文書で飲酒運転防止の広報・啓発を行ってはどうか。
- イ 現在、住用町では毎月20日を交通安全の日と定めており、その機会に地域住民にに対して交通安全・飲酒運転防止を促してはどうか。
- ウ 喜界町で月1回発行する広報誌において、自転車の飲酒運転の罰則強化等について広報・啓発を促してはどうか。
また、防災無線を活用した広報・啓発をしてみてはどうか。
- エ 心に訴えるキャッチフレーズを考えた上で、道路を走っているバス等の公共交通機関や関係機関に協力をもらい広報・啓発してはどうか。
- オ SNSを利用した広報・啓発活動をしてはどうか。

6 閉会

備 考	
-----	--